

健康・医療情報の探し方

(インターネット情報を調べる)

図書館の健康・医療情報サービスについて

図書館でご紹介する情報は、病気に対する一般的な知識を得て、医師などに相談する際の参考としてお使いください。病気や治療法の診断や推奨はいたしません。図書館では、資料・情報のご提供のみ行っています。具体的な治療を検討される時や治療方針等に関する判断は、医師にご相談ください。

館内の情報の更新は随時行いますが、最新の情報につきましては、医師・医療従事者にご確認いただき、図書館の情報は相談の際の参考としてお使いください。

最新の情報が求められる健康・医療情報を得るためには、インターネットは大変有効なツールです。半面、医学的に正しい情報か否かを確認できない場合も多くあります。図書館では、膨大な情報の中から信頼できる情報を見つけるためのポイントをご紹介します。

インターネット上で医療情報を探す時のポイント

日本インターネット医療協議会

「インターネット上の医療情報の利用の手引き」より

<https://www.jima.or.jp/riyoutebiki.html>

＜どんな情報を利用するか・・・質の高い情報を利用する＞

- 1 情報提供の主体が明確なサイトの情報を利用する
- 2 営利性のない情報を利用する
- 3 客観的な裏付けがある科学的な情報を利用する
- 4 公共の医療機関、公的研究機関により提供される医療情報を主に利用する
- 5 常に新しい情報を利用する
- 6 複数の情報源を比較検討する

＜どう利用するか・・・情報利用は自己責任で＞

- 7 情報の利用は自己責任が原則
- 8 疑問があれば、専門家のアドバイスを求める

＜情報利用の結果は

・・・自ら検証する気持ちで、よりよい情報共有を＞

- 9 情報利用の結果を冷静に評価する
- 10 トラブルに遭った時は、専門家に相談する。

※信頼性の高いと思われる情報源のもので、無料公開しているものを紹介します。

●病気について調べる●

「MSD マニュアル 家庭版」(MSD 株式会社)

<https://www.msmanuals.com/ja-jp/>

主要な疾病について網羅した、基本的な総合的医学書の日本語版(ウェブ版)。

患者・家族向けの「家庭版」と、医療従事者・医学生向けの「プロフェッショナル版」があります。

「Minds (マインズ) ガイドラインライブラリ」

(公益財団法人 日本医療機能評価機構)

<https://minds.jcqh.c.or.jp/>

診療ガイドラインや一般向けの解説等が閲覧できます。診療ガイドラインとは、科学的根拠に基づき、系統的な手法により作成された、患者と医療者の意思決定を支援するために最適と考えられる推奨を提示する文書です。臨床現場における意思決定の際に、判断材料の一つとして利用することがあります。

「東京都感染症情報センター」(東京都健康安全研究センター)

<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/>

東京都での感染症発生状況、疾患別発生動向など、感染症に関する様々な情報を提供しています。「感染症情報」には疾患別情報メニューがあります。

「QLife 家庭の医学」(株式会社 Qlife)

[https://www.qlife.jp/dictionary/](https://www qlife.jp/dictionary/)

2500 以上の病気の症状や治療法を掲載しています。家庭の医学検索では、病名・症状、年齢、性別、部位から検索可能です。病気の解説、治療法などが調べられ、各項目の執筆者名・所属も掲載しています。

「がん情報サイト」

(公益財団法人 神戸医療産業都市推進機構)

<https://cancerinfo.tri-kobe.org/>

(公財)神戸医療産業都市推進機構 医療イノベーション推進センターが米国国立がん研究所(NCI)とライセンス契約し、がんに関する包括的な最新情報を配信しています。

「東京都がんポータルサイト」(東京都福祉保健局)

https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/iryo/iryo_hoken/gan_portal/index.html

都内の病院や相談先、がんの統計データや役立つ情報などを提供しています。

「がん情報サービス」

(国立研究開発法人 国立がん研究センター がん対策情報センター)

<https://ganjoho.jp/public/index.html>

各種がんの解説、予防と検診、診断・治療方法がまとめられ、最新の正しい情報がわかりやすく紹介されています。

「病院を探す」ページでは、がん診療連携拠点病院、小児がん拠点病院、緩和ケア病棟、希少がん情報公開専門病院などが検索できます。

「東京都アレルギー情報 n a v i」(東京都福祉保健局)

<https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/allergy/>

東京都福祉保健局による、アレルギー疾患に関する総合サイトです。アレルギー疾患に関する正しい基礎知識や緊急時の対応、花粉症情報などを提供しています。

「難病情報センター」(公益財団法人 難病医学研究財団)

<https://www.nanbyou.or.jp/>

難治性疾患のうち、主に国が調査・研究の対象としている疾患について、関係情報の提供を行っています。指定難病一覧、各種難病の解説がまとめられ、患者会の情報も掲載されています。

●医療機関をさがす●

「東京都医療機関・薬局案内サービス ひまわり」
(東京都福祉保健局)

<https://www.himawari.metro.tokyo.jp/qq13/qqport/tomintop/>
東京都内の病院・診療所・薬局などの検索サイトです。地域や診療科目、当番医、受診したい日時、対応できる言語などで絞込み検索をすることができます。また、オンライン診療が可能な医療機関の検索もできます。

「国立病院機構 病院一覧」(独立行政法人 国立病院機構)

https://nho.hosp.go.jp/about/cnt1-0_000103.html

国立病院機構は、医療の提供、医療に関する調査・研究並びに技術者の研修などを行う日本の独立行政法人で、厚生労働省が所管します。全国の国立病院が調べられます。

「病院機能評価結果の情報提供」

(公益財団法人 日本医療機能評価機構)

<http://www.report.jcqhcc.or.jp/>

病院組織全体の運営管理と提供される医療について、中立的、科学的・専門的な見地から第三者として評価し、一定の水準を満たした病院を「認定病院」としています。認定病院のうち、病院機能評価結果の情報提供に同意している病院の評価結果が閲覧できます。

「WAM NET (ワムネット)」

(独立行政法人 福祉医療機構)

<https://www.wam.go.jp/content/wamnet/pcpub/top/>

福祉保健医療関連の情報を総合的に提供するサイトです。障害者福祉、生活困窮者自立支援関連、介護、医療、高齢者福祉、児童福祉などについて、行政や施設の情報を調べることができます。

●医師を調べる●

「医師等資格確認検索」(厚生労働省)

https://licenseif.mhlw.go.jp/search_isei/

医師、歯科医師の資格を確認することができます。2年に1度実施される医師届出、歯科医師届出で届出票の提出があった医師が検索対象です。調べたい人の氏名、性別を入力して検索をします。

●くすりを調べる●

「おくすり検索」(セルフメディケーション・データベースセンター)

<https://jism-db.info/>

薬局・ドラッグストアなどで買える薬(OTC医薬品)が症状や薬の効果などから検索できます。

「iyakuSearch 医薬品情報データベース」

(一般財団法人 日本医薬情報センター)

<https://database.japic.or.jp/is/top/index.jsp>

国内外の医薬品情報に関するデータベースです。

「医薬文献情報」「学会演題情報」「医療用医薬品添付文書情報」「一般用医薬品添付文書情報」「臨床試験情報」「日本の新薬」「学会開催情報」「医薬品類似名称検索」「効能効果の対応標準病名」が検索できます。

「くすりのしおり」(くすりの適正使用協議会)

<https://www.rad-ar.or.jp/siori/>

製品名、主成分、剤形、シートの記載、フリーワードでの検索ができます。医師から出される処方箋により、薬局や病院で薬剤師が調剤する薬の説明を読むことができます。

「おくすり110番」

(医薬品情報研究会「ファーマフレンド」)

<http://www.jah.ne.jp/~kako/>

一般市民向けの医療用医薬品の情報を掲載しています。「病気別の薬フォルダー」では病院でよく使われる薬を病気別に解説しています。「ハイパー薬事典」では、病院の薬の効能や副作用、注意点などを、名前や記号から調べることができます。

* 豆知識 検索エンジンの使い方 *

インターネット上の情報を検索するときに、検索エンジンを使うことがあります。しかし、検索結果の上位でも発信元が不明であるなど、信頼度の高い情報であるとは限りません。多くの場合、検索の時にドメインを指定することで、地方自治体や官公庁など、信頼度の高い機関のホームページに絞って検索をすることができます。

ドメインとは？

<https://library.city.fuchu.tokyo.jp/>

この部分がドメインです

ドメインの種類と組織の種類

go.jp	日本の政府機関、各省庁、各省庁所轄の研究所などが使用できます。
ac.jp	大学を中心とした教育機関が使用できます。
co.jp	株式会社など企業が使用できます。
or.jp	医療法人、財団法人など、法人が利用できます。
ed.jp	保育所、幼稚園、小学校、中学校、などの、18歳未満の児童・生徒を対象とした教育機関が使用できます。
lg.jp	地方自治体などの行政機関などが使用できます。

検索の仕方

検索ボックスに次のように入力して検索をします。

キーワード (スペース) ドメイン

検索

例： **新型コロナウイルス go.jp**

ただし、情報発信している機関に関わらず、インターネット上の情報の利用は自己責任が基本です。必ず実際の医療機関で事実を確認するようにしてください。

「健康・医療情報の探し方 インターネット情報を調べる」
東京都府中市立図書館編集・発行／令和3年2月